



平成23年度決算報告

☎ 財政課 ☎ (80) 1121

平成23年度の決算が、12月定例議会にて認定されました。今回はその概要を一般会計を中心にお知らせいたします。

一般会計	歳入	219億1,715万円
	歳出	207億1,184万円
特別会計	歳入	133億1,968万円
	歳出	125億1,083万円
公営企業会計	収入	4億267万円
	支出	5億285万円
全会計	歳入・収入合計	356億3,950万円
	歳出・支出合計	337億2,552万円

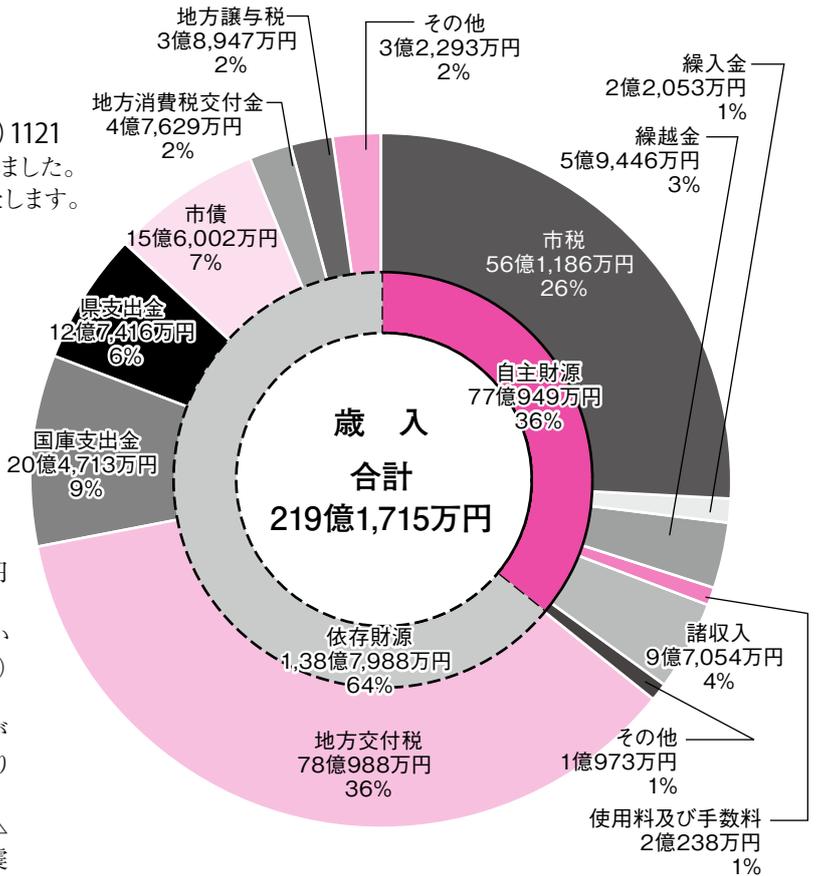
一般会計歳入の状況

平成23年度は、前年度に比べ17億2,837万円(7.3%)減となりました。

一般会計の歳入では、皆さんに納めていただいた市税(約26%)と国からの地方交付税(約36%)が柱となっております。

景気の低迷により自主財源の柱である市税が前年度に比べ、1億1,980万円(△2.1%)の減となりました。

依存財源は、前年度に比べ13億7,501万円(△9.0%)減となりました。地方交付税が東日本大震災からの復旧、復興のため創設された「震災復興特別交付税」の交付等により6億9,248万円(9.7%)増となりましたが、国庫支出金が小学校屋内運動場建設事業に係る安全安心な学校づくり交付金の皆減及び地域活性化・公共投資臨時交付金の皆減等により10億5,000万円(△33.9%)減、市債が臨時財政対策債の減及び(仮称)さんぶの森交流センター整備事業の借入が完了したこと等により11億2,406万円(△41.9%)減によるものです。これにより平成23年度の山武市の歳入は、依存財源の割合が前年度に比べ1.2%減の63.3%となりました。



歳入内訳の自主財源(グラフの色の部分)

皆さんに納めていただいた税金や使用料、手数料など、市が独自に収入した財源をいいます。

- 市税…市民税、固定資産税など
- 繰入金…基金(市の貯金)の取りくずし
- 繰越金…前年度から繰り越されたお金
- 使用料及び手数料…市の施設やサービスなどが利用されたときに収入されたお金
- 諸収入…給食費など
- その他…財産収入など

歳入内訳の依存財源(グラフの色の部分)

国や県からルールにより定められた額を交付されたり割り当てられた財源をいいます。

- 地方交付税…市の財政力に応じて国から交付されたお金(東日本大震災からの復興に対して交付された「震災復興特別交付税」を含む)
- 国庫支出金…市で行なった事業に対して国が負担するべきお金や補助したお金
- 県支出金…市で行なった事業に対して県が負担するべきお金や補助したお金
- 市債…大規模な事業を行なう時に借りたお金など(山武市では、後に返済するお金に対し、地方交付税が戻る割合の高い有利な市債を借り入れています)

市債の状況

*市の借金である市債の状況をお知らせします。(一般会計)

23年度借入額	23年度元金償還額	23年度末現在高
15億6,002万円	24億3,965万円	201億4,646万円

基金の状況

*市の貯金にあたる基金の状況をお知らせします。

23年度取崩額	23年度積立額	23年度末現在高
7億7,195万円	17億6,856万円	138億4,027万円

※別表 市税の内訳

市民税(個人)	21億707万円
市民税(法人)	4億2,301万円
固定資産税	25億9,819万円
軽自動車税	1億1,460万円
市たばこ税	3億6,407万円
鉦産税	492万円
計	56億1,186万円

お知らせ

一般会計歳出の状況

歳出の費目別で第1位は民生費で全体の28.4%を占めています。続いて総務費(16.2%)、衛生費(12.0%)、教育費(11.3%)となっています。

それぞれの費目での主な内容は下記のとおりです。

民生費

- ・子ども手当支給事業 9億1,718万円
- ・障害者自立支援事業 5億3,907万円
- ・こども園整備に係る経費 3億931万円

総務費

- ・基金管理事業 7億7,860万円
- ・情報通信機器管理事業 8,935万円

教育費

- ・小学校トイレ環境整備事業 5,400万円
- ・松尾運動公園整備事業 3,144万円

衛生費

- ・地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業 4億5,554万円
- ・山武郡市環境衛生組合負担金 2億8,513万円

平成23年度は各費目において、東日本大震災の復旧復興関連事業に支出しました。

主な内容は下記のとおりです。

- ・災害復旧費 3億4,199万円
- ・災害廃棄物処理事業 1億4,443万円
- ・災害被災者支援事業 6,858万円
- ・住宅応急修理事業 5,463万円

歳出の解説

議会費… 議会の運営に係る経費

総務費… 市の行政運営、財産管理、市民サービス、情報化の推進に係る経費

民生費… 高齢者、障害者、児童の福祉などに係る経費

衛生費… 病気予防のための各種健診、さんむ医療センター等医療に係る経費およびごみ処理等環境に係る経費

農林水産業費… 農林水産業の振興と農道等の整備に係る費用

工商費… 商工業および観光振興などの経費

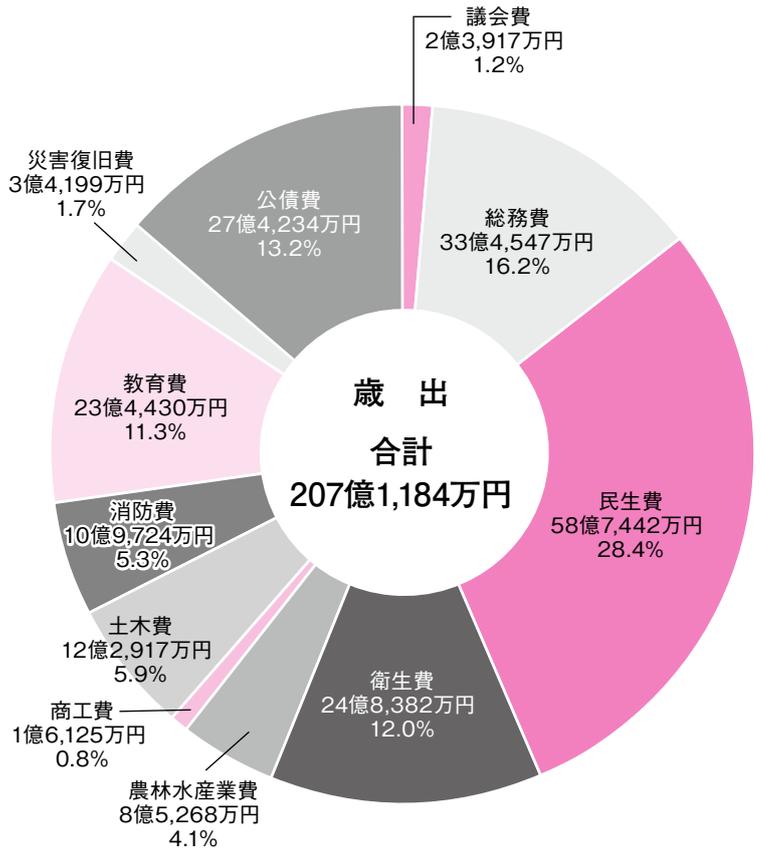
土木費… 道路、河川および公園整備などに係る経費

消防費… 消防活動や防災のために係る経費

教育費… 学校や社会教育およびその施設に係る経費

災害復旧費… 災害によって生じた被害の復旧に要する経費

公債費… 借入金の返済に係る経費



特別会計・公営企業会計の決算

特別会計

国民健康保険特別会計(事業勘定)	歳入	81億716万円
	歳出	75億5,648万円
国民健康保険特別会計(施設勘定)	歳入	1億6,551万円
	歳出	1億4,817万円
後期高齢者医療特別会計	歳入	3億8,608万円
	歳出	3億8,404万円
介護保険特別会計	歳入	37億2,998万円
	歳出	36億4,742万円
農業集落排水事業特別会計	歳入	2億3,407万円
	歳出	2億2,552万円
組合立国保成東病院事業清算事務特別会計	歳入	5億2,475万円
	歳出	3億7,708万円
地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計	歳入	1億7,213万円
	歳出	1億7,213万円

公営企業会計

水道事業	収益的収入	3億9,105万円
	収益的支出	3億3,858万円
	資本的収入	1,162万円
	資本的支出	1億6,427万円

平成23年度決算に係る財政健全化判断比率及び資金不足比率

*「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成23年度健全化判断比率及び資金不足比率を公表します。

財政健全化比率

(単位: %)

	山武市の比率	早期健全化比率	財政再生比率
実質赤字比率	—	12.81	20.00
連結実質赤字比率	—	17.81	30.00
実質公債費比率	14.3	25.0	35.0
将来負担比率	24.6	350.0	

当市においてはいずれの比率も早期健全化に該当しませんが、引き続き健全な財政運営に努めてまいります。

資金不足比率

(単位: %)

	山武市の比率	経営健全化基準
水道事業	—	20.00
農業集落排水事業特別会計	—	

当市においてはいずれの会計も資金不足にはならず、経営健全化基準に該当しませんでした。

※表内の金額は表示単位未満を四捨五入しているため、総額と一致していない場合があります。